

県議会で、国の制度に合わせ対象者の拡充をと求めました。県はこれに応じ、昨年 12 月から助成対象者を国基準へ拡大しました。



公共料金学習会

報告に立つ埼玉県自治体問題研究所事務局長の渡辺繁博さん
1月22日 取手市福祉会館

公共施設等使用料・手数料値上げ問題と市政を考えるつどいに 多数参加

1月22日、18名の呼びかけ人が主催し、値上げ問題と市政を考えるつどいが行われました。昨年の市議会で、5200名の値上げ反対署名は議会の保守・公明により否決され、市の値上げ案が可決。こうしたもと、市民の声を無視した議会運営と市政の在り方に抗議し、値上げをさせないと共に、公共施設の在り方を市民としてどう考え、何ができるか、市政はど

うあるべきか、と開催されたものです。

つどいでは「生活保護を受ける私にとって自宅のプロパンガスでお風呂を沸かすのは、経済的に大変。3〜4日に1回、かたらいの郷を利用している。生活に欠かせない」など、入浴施設の利用者の発言や、スポーツ・公民館利用者からの切実な声も出されました。

元気な自治体の特徴は

公民館・社会教育活動などでの主権者育て

特別報告では神奈川県秦野市で、値上げ計画を中止させた会の代表者から運動と経験報告。専門家からの助言として、埼玉県自治体問題研究所事務局長が発言。「議会の機能喪失と住民不在という民主主義の劣化が進んで

いるなかでも、元気な自治体がある。長野県阿智村などのように、公民館・社会教育活動と、保健師など公衆衛生活動が活発なこと。主権者育てと地域づくりが進んでいることです。」と報告しました。

甲状腺エコー検査のお知らせ

医療福祉生協組合いばらき

あおぞら診療所で行います

福島原発事故による被ばくを懸念されている方を対象に甲状腺エコー検査を実施します。

- ・日時 土曜日の外来（当日診察医師が2人体制の時に検診を行います。事前に電話や受付窓口での予約が必要です）。
- ・場所 あおぞら診療所（取手市新町3-13-11）
- ・対象者 4歳〜18歳
- ・検診料 2,000円（医療生協組合員は1,500円）
- 申し込み、問い合わせ先 0297-72-6137（あおぞら診療所）

放射能から子どもを守ろう

かたらいの郷 レジオネラ菌検出 入浴休止はいつまで？

多くの市民、とりわけ一人暮らしの高齢者にとって、切実なかたらいの郷の入浴施設。レジオネラ菌検出による臨時休業が続いています。

市は、老朽化した入浴施設の配管など原因の調査を進めていますが、いまだ調査結果も入浴解禁の見通しも明らかにされていません。

レジオネラ菌検出 老朽化対策の遅れか

日本共産党は、検出原因の十分な調査・再発防止とともに、安心して入浴できる施設の再開を求めています。市は、かたらいの郷の入浴施設配管工事の設計委託料を、昨年9月議会補正予算にやっと計上し議決されましたが、改修工事予定は、「新

年度予算で」としています。入浴施設の早期改修が求められます。

値上げは撤回せよ

広報とりで（1月15日付）の臨時休業お知らせ「レジオネラ肺炎は、急激に重症化して死亡すること」「保健所の指示に従って対応」の掲載は、レジオネラ菌検出という事態の発生に、取手市の反省がひとかけらも感じられません。管理を代行する指定管理者だけの責任ではありません。

市は施設管理怠慢の一方、昨年12月議会にトップダウンで入浴施設の使用料1.5倍の値上げを強行しました。値上げ実施は撤回すべきです。

ウェルネス プラザ

年間20万人超 利用の内実は

「ウェルネスは盛況」と宣伝する取手市ですが、その実態は、キッズプレイルームも多目的ホールも、当初想定人数の4割前後の利用です。取手市はこれまで他の公共施設で行ってきた市の行事の多くをプラザで行い、多目的ホールの利用者中6割を取手市が利用し、料金収入の穴埋めを行っているのが実態です。

利用料金は、指定管理者への管理料（年間1億3,100万円）算出の中に含まれているため、民間の利用が少ない分取手市の利用で、当初から取手市の

利用を多く見込み指定管理者に安定した収入を保障しています。

不公正な

取手市指定管理制度

しかし、12月議会で値上げが強行された他の公共施設ではそうはいきません。入浴施設休止中のかたらいの郷はじめ入浴施設の値上げが実施されれば、利用者は減少し予測通りの料金収入増は見込めません。それでも市は、値上げ分の料金収入を見込み、その分の指定管理料を引き下げるとしています。

ウェルネスプラザ年間利用者数(保健センター含む)

	想定数	実績数	(割合)
	230,686人	203,653人	88.3%
主な施設別利用者数			
・キッズプレイルーム	101,740人	44,340人	43.6%
・多目的ホール	80,400人	30,161人	37.5%
(利用団体の6割が取手市事業＝ウェルネスプラザ建設前は他の公共施設で行っていた) (2015年10月〜2016年9月・取手市資料より)			